

湘南ブロック研修会

平成29年11月26日(日) 秩父宮記念体育館において、湘南地区三市一町(鎌倉市、藤沢市、茅ヶ崎市、寒川町)のスポーツ推進委員120名ほどが一同に会し、「湘南ブロック研修会」が開催されました。この研修会は、スポーツ推進委員がニュースポーツの実技研修を行い、ルール等の技術習得と競技の楽しさを学び、地域スポーツの活性化に役立てることを目的として開催されています。今年のテーマは脳の活性化と身体活動でした。鎌倉市からは29名のスポーツ推進委員が参加し、スポーツ推進委員の資質向上と他地区との親睦を深めました。

また、研修に先立ち、平成29年度の神奈川県スポーツ推進委員連合会湘南ブロック功労者表彰式が執り行われ、鎌倉市からは、安齋さん(七里ヶ浜)、鹿城さん(関谷小学校)、川野さん(腰越)、田中さん(腰越)が表彰されました。

【実技研修を行ったニュースポーツ】

① ボッチャ

ヨーロッパで生まれた重度脳性麻痺者もしくは同程度の四肢重度機能障がい者のために考案されたスポーツで、パラリンピックの正式種目です。子どもからお年寄りまで、障害があっても、みんなと一緒にできるスポーツです。

投げたり、転がしたり、他のボールに当てたりして、赤・青のそれぞれ6球ずつの球をジャックボール(目標球)と呼ばれる白い球に、いかに近づけるかを競います。お互いを助け合いながら戦略的にプレイするので、とても一体感が醸成され、和気あいあいとできるスポーツです。

② フラバールバレーボール

ビーチボールの変形した球を使う、バレーボール型スポーツです。球速が遅く、突き指の心配や恐怖心がないので、みんなで楽しめるスポーツです。

1チーム5人で行います。サーブはアンダーハンドで相手コートへ入れます。サーブされた球は、ノーバウンドでレシーブして、3回で相手コートに返します。相手コートから返った球は、必ずワッポンバウンドでレシーブして、3回で相手コートに返します。

変形したボールなのでワンバウンドさせるとボールの方向が読めず、また、サーブされた球はノーバウンドでレシーブしますが、3回タッチして返球された球は、ワンバウンドさせてレシーブするなどのルールがあり、バレーボールの得意な人が必ずしも優位とは限りません。

お互いにノーバウンドなのかワンバウンドなのか声を掛け合い、頭を使いながらプレイするスポーツです。





